

## 岩手県剣道連盟「指導者スキルアップ」「ジュニア選手強化」視察報告

日 時 平成 25 年 3 月 9 日 (土)

場 所 北上市総合体育館

気温 7 度、暖かくなってきたとはいえまだ肌寒い北上市、しかし、会場の北上市総合体育館に足を踏み入ると熱気が伝わってきました。静かな体育館では、中学生が一心不乱に打ち込みの稽古を行い、指導者からの熱のこもった声が響いています。

今回は岩手県剣道連盟が行った「指導者スキルアップ事業」と「ジュニア選手強化事業」を視察しました。指導者は、全日本剣道連盟強化委員の熊本県警察本部 亀井 徹 範士八段です。

亀井範士は競技者としての実績はもとより、指導者としても数々の実績を持つ国内トップ指導者であり、昨年度から本県選手の競技力向上のためアドバイザーコーチを引き受けて下さっている方です。

中学生の稽古の後、県内の指導者に対して技術指導が行われました。参加した指導者は実際に竹刀を構え、真剣な眼差しで亀井範士の指導に耳を傾けていました。

剣道連盟は今後もこのような強化事業を継続していく予定であり、「いわて国体」に向けた選手強化がますます進むことを期待させられました。



ジュニア選手強化事業（中学生）



指導者スキルアップ事業